

トム・クルーズが目の空間にディスプレイを開き、地図を呼び出す。両手で拡大し、あるポイントをタッチすると敵方らしい施設が映し出される。映画「ミッション・インポッシブル」のワンシーンのような機器の操作がメガネ型の情報端末でできるようになる。アイジャパン社は「メガネ3・0」と位置付けるスマートグラスの開発に一役買っている。メガネ1・0が視力補正、メガネ2・0がサンングラスのよくなファッション性を追求する商品だとすれば、メガネ3・0は情報端末としてのスマートグラス。言わばスマートフォンの進化系だ。スマートグラスはメガネのレンズ部分がディ



アイジャパン株式会社代表取締役兼社長執行役員

澤田 泰行 氏

スプレー。視力補正を施すにはレンズ機能を付ける必要があるが、スマートグラスを販売する通信事業会社はレンズメーカーとの接点がない。そこで、グループ企業に携帯電話の販売会

「魅せる」、そこから情報を『映せる』へ。メガネ」に代わる屋号を使う予定だ。

DXでメガネ新領域へ

社を擁し、通信事業会社と太いパイプを持つアイジャパンが、レンズメーカーと結び付けることで、医療やビジネスの分野で活用されているス

昨年12月には、AIが「あなたに似合うメガネ」を提案するアプリをリリースした。ほんの数秒で顔の特徴や皮膚の色を認識し、候補数点を表示。それらを自分の顔にかけた3D画像が確認できる。同業他社のアプリと違い、いろんなブランドの商品が試せるのも特長。「今まで人でしかできなかった『似合うメガネ』の提案にDXで切り込みました」と自信を見せる。

Creating your value experience



アイグループ



アイジャパン株式会社



アイコミュニケーション株式会社



アイウェルネス株式会社

■本社
埼玉県さいたま市北区宮原町1-505-1
TEL048-660-1111(代) FAX048-660-1966
受付時間:10時~18時
<https://www.ai-group.net/>